

〈古文書入門テキスト 第一章 かな文字 第四回 百人一首を読む〉

□『百人一首』より

(上の句)

わか庵は 都のたつみ しかそすむ



①

花のいろハ うつりにけりな いたつらに



②

これやこの ゆくもかへるも 別れてハ



③

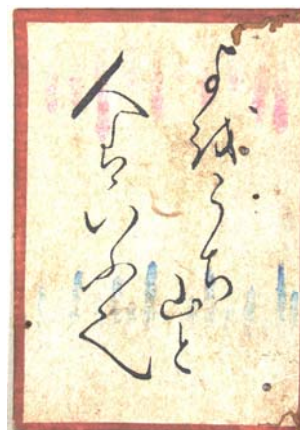
みちのくの しもふもちすり たれ故に



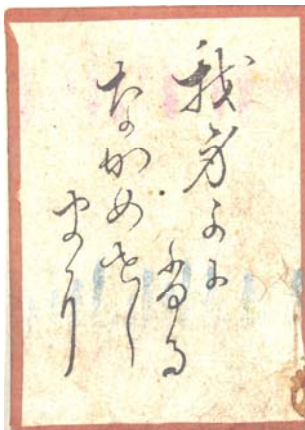
④

(下の句)

よをうち山と 人はいふ也



我身よにふる なかめせしまに



しるもしらぬも あふさかの関



みたれそめにし 我ならなくに



※資料は全て佐賀県立図書館所蔵です。